

大学院医学研究科 医学専攻 博士課程

専攻主科目名

小児外科学

◆問合わせ連絡先 担当: 外科学講座 講師 細田利史

E-mail toshifumi.hosoda@med.teikyo-u.ac.jp

TEL 03-3964-1211 (内線: 33702・モバイル: 7192)

HP <https://teikyo-shonigeka.com/>

小児外科医とは

「こどもはおとなのミニチュアではない」

こどもはおとなに比べてからだが小さく、とくに新生児・未熟児では非常に繊細な手術のテクニックが必要です。

こどものからだはおとなのように完成したものではなく、あらゆる臓器が発達途中であり、それぞれの年齢に応じた術前術後の管理の必要があります。

身体の発育だけでなく、こどもは精神的・心理的にも発育の途上なんです。



こどもについての専門的な知識を持った外科医，それが「小児外科医」
将来をになうこども達を誇りと情熱をもって治療しています。

頭頸部

頸部腫瘤, 頸部瘻孔, リンパ管腫

胸部

先天性気管狭窄症, 肺嚢胞性疾患,
肺分画症, 縦隔腫瘍, 漏斗胸, 肺葉性肺気腫

腹壁

鼠径ヘルニア, 臍ヘルニア, 臍帯ヘルニア, 腹壁破裂,
総排泄腔外反症, 尿膜管遺残,

泌尿生殖器

停留精巣, 水腎症, 膀胱尿管逆流症, 尿管狭窄症, 異所性尿管

「小児外科」もう少し詳しく言えば 「小児一般外科」

肝胆膵

胆道閉鎖症, 先天性胆道拡張症, 膵・胆管合流異常,
門脈圧亢進症, 肝腫瘍, 膵腫瘍

消化管

先天性食道閉鎖症, 先天性食道狭窄症, 食道アカラジア
肥厚性幽門狭窄症, 十二指腸閉鎖症, 小腸閉鎖症,
腸回転異常症, 虫垂炎, 腸重積症, 壊死性腸炎, 臍腸管遺残,
鎖肛, ヒルシュスプルング病, 胎便性腹膜炎,

腫瘍

神経芽腫, 腎芽腫(ウィルムス腫瘍), 肝芽腫, 奇形腫, 横紋筋肉腫

一般的に、小児外科は狭い領域の疾患を対象にしているように考えられがちですが、
以上のように、対象とする疾患の領域は広い範囲にわたっています。

帝京のプログラムの案内

卒後3～5年目を外科後期研修とし、卒後6年目からをサブスペシャリティークースとしています。当科では多くの臨床関連携病院とも連携し、小児外科専門医を目指しております。

私のキャリアパス



小児外科専門医
筆記試験合格

PALS
プロバイダー

内視鏡外科
技術認定医

細田 利史 (ほそだ としふみ)

2001年 日本大学医学部卒業
日本大学第一外科入局

2003年 公立あきる病院外科

2004年 日本大学附属病院小児外科

2005年 日本大学大学院入学
：千葉県がんセンター研究局

2008年 千葉こども病院外科

2010年 沼津市立病院小児外科・外科

2012年 日本大学附属病院小児外科

2014年 帝京大学附属病院小児外科

外科専門医

博士号取得

小児外科専門医

大学病院や、小児病院では「小児外科医」
その他の一般病院では小児も診れる「一般外科医」として働いていました。

君の一度だけの人生を、小児外科医になって
次の世代の命を救う仕事に使って見ないか！



小児外科の魅力とは？

びっくりするくらい頑張る子供に出会えたり、絶望の淵からよみがえり、天使のようなほほ笑みに出会えたりすることです。

そして、細分化された医学の専門分野の中で、小児外科だけが頸からお尻まで診療・手術ができる唯一の専門科です。

小児外科医でなくて、これほどのやり甲斐を実感できる仕事はない！

ご連絡をお待ちしております！！
